

平成24年度 事務事業評価シート

※平成23年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	後継者の育成強化事業					継続			
コード	56	-	23	-	02	-	00	予算事業名	後継者の育成強化
担当部署	産業観光部		農政課		経営普及担当			予算事業コード	会計 10 款 06 項 01 目 03

1. 事業の位置付けと関連計画等

第三次川越市総合計画後期基本計画における位置付け 位置付けなしの場合 法令による実施義務 義務ではない

基本目標(章)	4章	にぎわいに満ち、活力あふれる産業を育てるまち	根拠となる法令、条例等	なし
方向性(節)	1節	地域経済の活性化と産業振興	個別計画等の名称	川越市農業振興計画
施策	3	農業の振興		
細施策	4	環境と共生した持続可能な農業の推進		

2. 事業の目的と概要

事業の目的 (誰・何を対象に、何のために実施するのか)	新規就農者を含めた、農業後継者の育成を図る。
事業の概要 (活動内容、実施手段・方法など)	新規就農者に対し交流会の開催やホームページ等により営農情報の提供などの支援を行う。また、農業後継者組織である川越市4Hクラブの活動の支援を行う。小中学生の「農」とのふれあいを推進する。

3. 実施にかかるコストと実績

(単位:千円)

		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
予算額		984	2,020	1,374	1,458	1,666	
事業費	A	963	1,742	1,360	335	1,666	3,000
	B	1,480	1,480	1,480	1,480	1,480	1,480
総コスト(C=A+B)		2,443	3,222	2,840	1,815	3,146	4,480
正規職員(1年間の従事人数)		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
臨時職員(1年間の従事人数)							
国県支出金	D						
その他特定財源	E						
市の財政負担(=C-D-E)		2,443	3,222	2,840	1,815	3,146	4,480

※24年度、25年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

成果	中心指標	単位	20年度	21年度	22年度	23年度	指標の定義
成果	新規就農者数	人	8	6	14	14	新規就農者数(農業法人への就職者も含む)
活動	4Hクラブ	人	19	21	21	17	農家の後継者組織、川越市4Hクラブ員数。
活動	農業者交流会	回	0	0	0	1	新規就農者など農業後継者向けの交流会の開催回数。
活動	みどりの学校ファーム実施校	校	0	0	16	54	みどりの学校ファーム実施を行った市内小中学校。

中心指標の考え方 本事業は成果指標を中心に評価する。

指標に基づく評価 平成22年の本市農業就業人口は3819人で、平成17年の4678人から大幅に減少している。農業者の高齢化も進んでいる。平成23年度の新規就農者は14人と農業者の減少数からすると少なく感じるが、数だけを考えるのではなく、強い経営体を育成する必要がある。

5. 事業の実施を通じた分析・評価

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題
現在の予算規模と事業だけでは、新規就農者の確保と強い経営体への育成のためのサポートは難しいと考える。新規就農者の初期投資や研修などの助成の拡充が必要である。	
(2) 比較参考値(他市での類似事業の例など)	
(3) 事業を廃止・縮小したときの影響	農業者の高齢化が進む現状では、後継者育成の事業を廃止できない。
(4) 所属長自己評価(今後の方向性)	拡充
今後の農業の担い手になる新規就農者等の支援、補助を充実させるため、継続していく。	